

(別紙4(2))

事業所名:愛の家グループホーム富士宮

## 目標達成計画

作成日: 令和4年12月31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	○事業所と地域とのつきあい 地元の幼稚園やボランティアなどからは親しい職員を通じて「いつから再開できるか」との話もでていきますので、まずは季節の便りなど書簡交換から始めることを期待します。	地域との付き合いの再開をする レクリエーションボランティアの再開	コロナ禍で受入れが難しいですが、ボランティアの方と連絡をとり、例えば屋外でのフラダンス開催など工夫して、接触を少なくして再開をめざします。 屋外のため温かくなる春頃の再開を検討していきます。	6ヶ月
2	1	○運営推進会議を活かした取り組み 書面開催でも返信がもらえるよう手配ができていますが、最近は数も減ったとのことですので、「質問」や「指導」を求める投げかけをおこなうとよいと思います。	集合で行えない場合の運営推進会議では、郵送でお便りを送っているが、返信数を増やす	11月より外出の回数を増やし、公園などに出かけています。お勧めのスポットや入居者様の好んでいた場所、季節の習慣など、ご家族の意見を引き出しやすい内容を織り込んでいきます。 偶数月の開催なので、2月・4月度の実施をします。まずは点検実施日に防災機器の説明を受けること・効果を把握して定期の訓練での活用を取り組みます。	4ヶ月
3	3	○災害対策 防災機器業者の点検日に訓練を合わせて実施すると、専門家の助言がもらえてよいと思います。	消防だけでなく業者とも連携をとり、防災訓練の制度をあげる		6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。